

夏の生活スタイル変革(ゆう活)

はじめよう！夕方を楽しく活かす働き方

夏の生活スタイル変革(ゆう活)とは

現在、政府では、働き方改革の一環として、明るい時間が長い夏の間は、朝早くから働き始め、明るい夕方うちに仕事を終わらせ、夕方からは家族などとの時間を楽しむことを推進して、ワーク・ライフ・バランスを実現し、国民が豊かさを実感できるようにすることを目的として、夏の生活スタイルを変革する新たな国民運動(「夏の生活スタイル変革(通称:ゆう活)」)を展開しています。具体的には、夏の時期に「朝方勤務」や「フレックスタイム制」などを推進し、夕方早くに職場を出るといった生活スタイルに変えていくものであり、それぞれの企業や働く人の実情に応じた自主的な取組を可能な範囲で実施いただくものです。



明るい時間が長い夏の間は、朝早くから働き始め、夕方以降を家族と過ごす時間などに充てられるよう、「朝方勤務」や「フレックスタイム制」などの推進にご配慮願います。

働き方・休み方改善ポータルサイト

「朝型勤務」や「フレックスタイム制」の推進などに積極的に取り組んでいる企業の具体的な取組について、働き方・休み方改善ポータルサイトで確認することができます。取組内容を確認のうえ、それぞれの「夏の生活スタイル変革」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

働き方・休み方改善 ポータル

検索

work-holiday.mhlw.go.jp/

【お問い合わせ先】



厚生労働省 鹿児島労働局雇用環境・均等室

099-223-8239